

○御本人の意見

・移動（交通）、バリアフリーに関すること

私は右足が義足であり動けないので、公共異動手段を作ってほしいです。

障害者になった時は10代次の障害へは30代その頃は元気もあり運転もでき能力もありその頃にこんなアンケートや色々教えてくれる人がいれば良かったと。その後は働ける所を捜し親の面倒を見て必至に暮らしてきました。今、この年になって希望も楽しみもなく頼れる家族も子供もなく不安な毎日です。日常の買い物すらも困難でタクシーを使えば山奥なのでかなりいります。通院費もタクシー代はかなりいり今後どうして生活していけばよいか不安でなりません

地元の医療施設だけでなく、県外へも出かけないといけないので、交通手段が楽になるようにしていただけたら良いのになあと思っています。生活面での交通手段は今年秋から、ご配慮くださり感謝しております。

このアンケートをする意味は？アンケートすることにより改善されることはある？暗くなると外を歩くのがこまるので、外とうや信号キにもっとを音せいで位置や方角を知らせてほしいし、点字ブロックの上に自転車や物をおかないでほしい。

点字ブロックの増設、設備他

難病の認定は受けていますが、症状は軽いですが歩行困難です。障害者まではいかないけれど、ハートフル駐車場を利用できなかつたりするので不便を感じる事があります。

・どういうサービスがあるのか、どうしたらサービスを利用できるかわかりやすく教えてくれるところが欲しい。・身体障害のある方だけではなく、車を運転できない精神障害者が利用できるサービスやサポートを考えて欲しい。

私は2年前の2020年12月1日に大阪より転居してきました老人です。足の障害は平成19年度からですが、それに加えて心不全の病も発症し、やむなく50年以上住み慣れた大阪を離れずを得ませんでした。趣味で習っていたお習字も、こちらでは場所も見つけることができず、友人もできず、運転免許証も病のため返納し…。八方ふさがりの生活状況の中で、せめて足となってくれる交通機関の充実とそのためのお金の負担が少しでも軽減される様、県と市が一体となって取り組んでほしいです！免許証の返納を後悔する日が多いこの頃です！

雪の日の歩道の確保、あるきにくい。

雪対策をお願いしたい。

バス停が遠く外出が難しい。タクシーは高いのでなかなか利用できない。1人でも外出しやすい環境が欲しい。

外灯の数をもっと増やしてほしい。大山町に点字ブロック、ガードレール、横断歩道の音声してほしい。

靴を脱ぐときに椅子があると便利、学校に行くときに特に感じる。

よく車いす用駐車場で横幅が広く取ってある場合がほとんどであるが、電動車いすのように重いものは車の後ろから積み下ろしするケースが多いので、前後のスペースも広くとってほしいと日々常を感じる。鳥取市市役所においては庁舎側に車止めのような壁が造っており、バック駐車したときに車後部から車いすを降ろすことが不可能である。一度、取り除いてほしいと要望したので、その後撤去してあるかもしれない。

いつも病院行きで乗るバス停にバスの時刻表のみで屋根が全くなく、大風、大雨、大雪、日照り等が防げれないので小さくても雨、雪よけ？を作してほしい。

自分が困っていることではないが、道を歩いている時に思うことは、車イスやベビーカーが危険な道が多すぎると思う。舗装がガタガタだったり歩道が狭かったり、段差が大きかったり。障がい者も、老人も、子どもにも危険。なるべく直してほしい。

・もう少し、行動範囲が広がれば、情報を得やすくなると思う。

目が悪いのですが先生にメガネかけてるから白内障の手術しなくてよいといわれていますが車が運転できなくなったら体重が重いので長生きできないと思う

歩道のない所を歩いている時、車の近づく音が聞こえず車が近づいてビックリすることがあります。何か良い方法はないものでしょうか？
外食するにしても、まだまだバリアフリー化が遅れている。入店出来る店が限られている。
いつもお世話になっておりますありがとうございます公共のトイレにゾーンディフェンスの状況が広がるとうれしいです身体障害者用トイレ=だれでもトイレは犯罪者が紛れ込み事件がおきたとか。子供が安全に過ごせるよう配置されて欲しいと思いました。
事業所までいくのに交通費がかかる
市内の歩道の整備。草やガタガタです。街ロジュの、果実の落下キタナイです。以上。
私は障害を持つまで自動車を運転していましたが、障害を持ってからは他の人を事故を起こし、同じように障害を与えないよう運転することを控えてますが私と同じように車椅子を利用していても車を運転している人を見かけます。その様に車椅子を乗る状況にあっても車の運転が可能になる自動車学校等の情報(努力不足と思う)が入る方法を教えて欲しい。
バリアフリー、点字ブロックと車イスが干渉しない様にできないでしょうか？
車イスで行く事ができる様バリアフリーを望む
現在車で通勤しています。難病の確定を受けて35年治療してます。プレドニンを服用するため、副作用で目の奥、角膜に水が溜まり視力おちました。特に目の治療方法がなく、不安です。日常生活は出来ていますが車の運転が、むずかしくなってきました。もーすこし働いていたいので送迎の支援があると助かります。拙い字ですいません
送迎の為に親に負担をかけたくないので交通手段を増やしてほしい
右目が見えない。自動車の運転が怖い。46才の時、脳の梗塞に合い、見えなくなった。
自分一人での外出の見守りなどして欲しい
段差を少なくしてほしい。バリアフリーの施設を多くしてほしい。
もっと障害者が利用しやすい所を増やすべき。割引がきく物を増やすべき、タクシーや電車バスだけでなく。そもそも働く事ができない人が多いのに公共所ははいりょや割引などがいきとどいてない。
買い物や病院など一人で行く事ができない。実母も年齢76才でなかなか手だすけがむずかしくなって知人(友人)に買い物たのむ状態。実母は父の介護をしているため私まで手が回らない。
駅などで切符購入の際、障害手帳等を窓口で提示しなくても購入出来るなど移動交通費の減額についても、長距離の高速バス等の予約の仕方などわかりやすく伝えて頂けるとありがたいです。
バスなどの公共交通機関利用で、手帳を提出することにより運賃が割引かれるのはあまり意味がない感じがします。それよりも、ICカードがつかえるよう、ハードウェアを整備すべきだと思います。
深夜帯にタクシーの使用ができない。深夜に緊急搬送されても医師の判断で一時帰宅となった場合、同伴者が歩いて自宅に帰り、自家用車で迎えに行くか、車を運転できる人が無い場合は歩いて帰らなければならない。
障害者手帳は持っていますが、今のところ何不自由なく自分の事は自分で出来て心配はないですが、これらのこと考えると少し不安です。年を重ねていくばかり・・・体のあちこちガタが来ます。住みやすいまちづくりを願います。
バス停に椅子がほしいです。列車に乗るのに段差が高くて乗りにくい。
他の県にある制度を取り入れる検討してほしい。燃料費の助成制度。
・一般企業のお手洗の整備(和式しかない)
現在は車での移動手段があるが、利用が難かしくなった際にサービスを受けるための事業所等、交通の面が不便な地域に住んでいるので、車がなくても交通手段に困らないサービスがあると嬉しいです。
バスの本数が少ないので増やしてほしい。
公共施設には必ずエレベーターをつけていただきたいと思っています。

障害年金だけで生活できるようにしてほしい。今のままでは生活保護を加えなければ生活できない。本当に生活が苦しい。
車椅子で出入りできる、家やアパート等の住居環境を整えてほしい。
公共交通機関の増発、バス停を中心としたベンチなどの増設があると、外出する際に大変助かる。
バリアフリーが促進される事に期待します。
<p>・米子市の歩道について</p> <p>(1) 県道47号線(米子市錦町1丁目～錦町3丁目にかけて)の歩道は、何度か補修工事をして頂いていますが、雨が降ると水たまりだらけになったり、石ころだらけになっている場所もあります。改善をお願いしたいです。歩道に面したおうちの木々が歩道の方にはみ出している場所もあるように記憶しています。</p> <p>(2) 米子市の『ふれあいの里』の東駐車場の車道へつながる歩行者用通路は、雨が降ると水たまりになり、通路としては使えなくなることが良くあります。改善をお願いしたいです。</p>
<p>○車椅子ユーザーが使用する広い駐車スペースと車椅子ユーザー以外の障がい者等使用する普通の幅の駐車スペースを分けてほしい。</p> <p>車椅子利用者の場合、車のドアを大きく開く必要があるため、広めの駐車スペースが必要。</p> <p>車椅子ユーザー以外の方でもハートフル駐車場は利用するが、広い駐車スペースは必要ない。しかし、広い駐車スペースに駐車され、車椅子ユーザーが利用できないことがある。</p>
鳥取駅周辺の歩道の整備がひんぱんになされているが、市街地から離れていくと、劣化が進み歩きづらい。サポートする側もされる側もケガしないように、させないようと思いながら歩いており、お互いのストレスが高い。特に住宅街、旧街道になると歩道の劣化が目立つ。そのような環境の歩道を安心して楽しく散歩などができるでしょうか？歩いている人が少ない鳥取。足やこしが劣っていると言われていることも耳にしました。玄関を出たらすぐに車ではなく、「今日は歩いて出かけてみよう」「サポートするされる方も安心安全」で歩ける歩道を作っていただきたいと思います。
自家用車を持っていない為、スーパーなど買い物に行くのが困難なのでタクシー代等をもっと安くしてほしい。スポーツやジムに行きたい時に足がないので困っているのでもなんらかの対策をとっていただきたい。
コロナ渦もあり、出かけることが大幅に減り寂しく感じる場所です。先日友人に誘われ、用瀬キャンプ場へ訪れましたが、多目的トイレがなく非常に不便に感じました。結局車で5分のコンビニトイレを何度か利用することになりました。若桜、八頭町のキャンプ場のトイレは整備されていて安心して利用することができました。障がい者や幼児連れなども利用しやすい環境を用瀬キャンプ場のほか県全域の公共施設においても整備していくことで、障がい者も健常者と一緒に安心して社会活動に参加できるのではないかと思います。
成年後見制度をくわしく教えてほしい。駅でホームと車両の間に脚が落ちたことがある。駅の会談で踏み外したことがある。聴覚障害者に交通設備が優しくない。道路の幅、段差、デコボコ等困る。店の中などの道幅もほしい。
高校、大学へ進学した時、介助者をつけれる支援があるとうれしいバリアフリーはかなり進んできているが、ベッドがある多目的トイレはとても少ない。ベッド付を増やしてほしい。
友達ともっと遊びたい。田舎なので家族がいなければほしい物が買いに行けない。公共のバスは慣れたら乗れると思うが日曜日が家の近くには走っていないしまた行きたい場所も交通不便。
杖がないと歩行ができないが、(両変形股関節症)人工骨が入ってないため障害手帳が取得できないので、福祉の利用が全くできない状態 バリアフリーの生活でないので、移動も困難極まりない。症状にあった福祉サービスがあったらいい。
もっとコミュニケーション(会話)したい。外にいてもトイレが少なすぎる。制限のある食事処がほしいです。
タクシーの割引率を大きくしてほしい。(特に足の不自由な人)

障がい者について周りの人が理解できるような環境作りが必要。施設（公共でも）のトイレの様式をふやしてほしい。お店を作る（建設）にしても必ず様式トイレを設置するように項目を取り入れるとか・・・
都会（都市）と違って、充実した設備が有る施設は県庁（鳥取市）しかない場合が有る。※米子市在中
今現在は作業所（B型）に出て安定しているが、何かあった時に将来のことが不安にある。何をすることもスムーズに動けるようになりたい。（家事、外出中など）
来年の4月から通勤の路線バスがなくなってしまうので仕事場にどうして行けばいいか困っている。
子どもが気切っていて医ケアがあります。親同伴なしでの移送手段（ふだんの通院は自分たちでします。利用している放デイや日中一時の送迎）の充実を希望します。利用している事業所の送迎も事業所さんでお願いできるとずい分助かります。
学校での支援を増やしてほしいし、理解が足りないと思う。例えば、私は歩くのが遅く、学校では車いすなのに移動教室がたくさんあり、階段を使わなければいけない教室もあります。医大は平日しか行けないので学校を休むことになり、欠時数が増えてしまったり入院した時に授業についていけなくなったりしますがサポートがありません。医療制度や各種の認定について本人にも説明してほしいです。ヘルプマークの啓発活動をもっとしてほしいです。
・長距離の車の運転が出来ないので、安く気軽に乗れる運転介助者がいたらいい。・ピアサポート・同じ病気の人と集まって話す機会がほしい。
買い物付きそいサービスをしてくれる店が増えてほしい。車イス対応のホテルや旅館（今はとても限られていると思う）がもっとあるとよい（室内の段差がないなど）。バリアフリーとうたっていても、砂利道があったり段差があったりする施設が多い。1人で来ても安心して楽しめるようでないといけないと思う。障害が重くても人とつながることができるネットワークがほしい。また、なんとか社会参加（仕事など）できる場がほしい。
記載例一番上について 自分の場合は歩行に障害があるので進行した場合、どの時点でどんなサービスがあるのか。また足でアクセルブレーキがコントロールできにくくなった場合、車の改造など、どんな手だてがあるのか知りたい。（できるだけ長く自立した生活が続けたいので）
観光地に出かけても洋式トイレが少ない事。手すりなども少ない事。仕事も続けたいけど、いつまでできるのか不安に思っています。また、災害時のひなん場所が遠すぎる事。
仕事をしている人でも、送迎サービスを使えるようになってほしい。現在の制度では自宅ー職場への送迎は制度を使えないと言われた。仕事をしていない人の為に鳥栖考えられないと感じる。
手話通訳者が気軽にたのめるといいと思います。聴覚障害は見えない障害なのでわかってもらいにくく、コミュニケーションで困ることが多々あります。バリアフリーでトイレ広くしてほしい。
バスを利用した時のこと。手帳をつかった時に人のカオをジロジロみないでほしいこと。プライバシーをねほりきかないでもらいたい。
今、複数の通院先がありますが、家から遠く専門的なこともあって転院は難しく、体力的にそうそう自分で行くのが限界かなと思っています。ヘルパーさんに手伝ってもらっていますが、帰りはバスの利用なので、何をしたらいいのか多少悩んでいます。総合的に相談相手がいらないし情報も入らないので。足腰が動けなくなった時、どこに相談したらいいかもよくわかりません
ひとりで外出、移動できるようになる為の支援を継続的に行って欲しい
入院や手術をする際に利用できるサービス制度など情報が自然と入ってくるような環境になってほしい。駅などエスカレーターやエレベーターをもっと増やしてほしい。
身体等に比べて、精神障がいの手帳での支援が少ない様に感じる。てんかんを精神障がいのくくりに入れるのは違うと思う 田舎では車に乗れないと、公共交通機関も発達してないので、利便性が悪すぎる。タクシーチケット等でもっと対応してほしい。

県のコロナに対しての説明がよく理解できなかつた。田舎なので移動することが難しい。
問29の設問で答えとなっている1. 2番 バリアフリーの充実や種々の情報提供を希望する。
バス利用の際ドライバーによって障害者に対する意識の低い人がある。もっと障害者のことを知ってほしい。点字ブロックの整備。
いわゆるB型作業所に通所していて、一般就労を目指しています。B型もA型も、作業内容や数の多さにもものすごい地域格差があります。この辺りではあるていど仕事に近い事が出来る障害者の行けるところがとても少なく、A型に至っては、逆に過酷な仕事が多く、スキップしての就労をアドバイスされるレベルです。また、交通が使えないので、そうげい有りのとこしか行けません。格差を正し、交通と言うが、まずしせつに行くまで、帰るまでのルートがほしいです。
・バスの運賃の半額がとっさに計算できないので運賃表にのせてほしい・作業所の工賃が上がればと思う・イベントや買い物に行きたくても行き方が分からないので乗り物でどこに行けるか知りたい
・一般企業等に就職するための職業訓練や支援を充実させてほしい。企業説明会や面接会を充実させてほしい。・買い物や病院などに行くための公共交通機関を充実させてほしい。
通勤の交通費を支援してほしい
通常の生活上でサポートの必要はないが、私自身に障害（内部）があり、介助者も、高齢になりつつあるなかで、自然災害時に受けられるサービスが欲しいです。例えば、雪が降ると雪かきができないため、溶けるまで外出できません。雪かきのサービスがあれば、ありがたいです。
現在の移動手段が自転車のみなのでいべんと活動への参加等の送迎があるのかどうか知りたい
希望している作業所に通えない。また内容が希望に合った作業をさせてくれず、できない（作業）と判断され工賃が頂けない。コロナにより仲良しのいる作業所から利用を断られている。2事業所を利用しているため、送迎サービスが利用できず、事業所が送迎してくれなければショートの利用ができない。
自分は将来的には鳥取市内（鳥取市北部）で暮らしたい。路線バスをたくさん利用する事。こだわりが多いこと。
通院助成をしていただき助かってます。ありがとうございます。
障害年金が少ない。路線バスを増やしてほしい。
買物支援…買物の代行あれば雨の日も楽 配食支援…自分で作るとワンパターンになるので
一般企業等に就職するための支援を充実してほしい。免許取得が困難なので移動手段の支援を充実させてほしい
・前の質問の回答でも、記入したのですが、体調不良の為（疾患）車の運転ができない為、移動手段が困難。ハローワークの就職先の就労条件に、AT（普通免許限定可）と記載されている為、運転が出来ない私は、（ペーパードライバー）就職先を探すのに、大変困難だった。短時間での就労で今のアルバイトをしているが、行き帰りは家族に送迎（通勤）が必要になっている。
一般に就職しやすいようにしてほしい。こうきょうこうつうしゅだんの
引きこもりにならないようにと意識するものの、交通手段は徒歩のみ。時々、声を思い切り出して、笑ったり、歌ったり、会話を楽しんだり。そんな当たり前のようなことが、コロナ禍で出来なくなった。車を運転できる人は、海や山へ自由に移動出来るが、障害のある人は、そうはいかない。移動距離に応じて金銭負担が増加する。そう考えると、地方都市の課題は、やはり交通手段が鍵を握るのかもしれない。
義足使用の為、車に左アクセルを取り付けているが、補助金がまったく出ない。鳥取県だけではないでしょうか？田舎なので、何をするにも車が必要です、社会に参加する為には必要なので、ぜひ所得があっても（高額ではない）補助金を出してください、お願いします。

幸いにして一般企業でパートをし、自営業の部分もあるが、移動にお金と時間的制約(少ないJRとUDタクシーを更に予約しなければ出かけられない)があり、出かけるより働かなければとなる。子供の送迎は車社会では欠かせないが自分ができないとなればその分稼ぐ必要がありなかなか大変。疾病の経緯が複雑で障害年金は受給できていないケースではやはり移動について助けがほしいところ。

精神疾患に関しては自分がどういう状態か客観視できないので受診が必要かの判断が出来ない。周囲があてにならない場合は暴言や嫌味を言われ続けることもある。結果、更に病状が悪化する。症状や病気について気軽に相談する気になる場所や視覚化して自分も同じと認識出来る所が少ない(車社会の為、バスや電車の広告で情報収集が出来ない) 専門家につながらない限り情報が無く県や市の施設であればたらい回しにもなり、都度一からの説明で苦痛 公共交通機関(バスもあまり通らない)又は自転車しか手段がない場合には予約しないといけませんが都度体調もわからない等もあり行かないといけな施設に行けない 金銭的な負担も大きく躊躇してしまうという経過をたどりました。アンケート問5 1～8、実際に装具をつけたりVR体験をしたりすれば気づくこともあると思います。問20の言葉は知らないものが多いので、そのレベルです。歩道も段差が多いし整備されていないので車椅子や高齢者他の散歩には不向きだと思います。

お父さんが、なくなったら、私をみてもらう人が、いない。私の今の年金では、とてもくらしにくい。家庭ほごは、車がうんでんできないし。

・市役所(福祉課)へ行った時、誰1人窓口の方を気にかける方がなくて、声出して「すみません」と言いつらくて困りました。声の出せない方だったら気づかれないですね。・記入欄のスペースがせまいです。自由に書くのならワクはいらないのでは。・家族介護は大変だが、介護サービスはお金がどうしてもかかる為、利用するのに考えてしまう・「タクシー券」運賃等値上げがあり、500円では補助にもならない

ネットの発達によって、遠方の人との交流で事が足りているため、地域サービス等がうっとおしいときがある。家から出ずともリモートで他人との交流や仕事ができる未来がほしい。病院に行くにも駐車場が狭い、公共交通機関が未発達等の不便があるので、リモートで診察が選択できる未来がほしい。

狭心症の治療中のため見た目で見えない様子 役場や保健センターに行っても、イスなどをすわるように、配慮がない。車の障害者用の駐車場のカードを持っているが、10kg以上の物は持てないので、大きいスーパーには、利用しにくい、無理をして歩くと、息切れをしてしまう。近所の人に、部落の集りに出てこい。と、(怒鳴られた事があり、町内の集会は、二度と出たくない。出来るなら、引っ越ししたいので、探している。) 父のはか参りに行きたいが、山の上なので、苦しくなるので、車の中で、手を合わせている。

サービスを教えてくれる人がいてほしい。移動手段、タクシーの券を増やして頂きたい

病気により運転できないため、交通機関の利用となるが、近くに駅、バス停なく、通うのが大変。仕事場も遠く、通勤ストレスが1番ある。年金の停止により、(薬のコントロールでき、仕事できるため)生活費がなく今後の生活の不安がある。それを相談できるところがなく、困っているのに助けてもらえない。今後どう生活していいかわからない。このようにアンケートするならもっと個人の意見を聞いてくれることしてほしい。もっとと言える場をつくってほしい。何するにも不安、今後どうなるかわからない生活していくと思うと病気のあっかが出てきそう。そういう人にもっと目をむけて助けてほしい。急にお金がもらえなくなって、生活できなくなっている人がいる事もっとわかってほしい。どうにかしてほしい。

給料がたくさんほしい。遠くに行くのに、自転車では大変になるので、介護者タクシーに代わるサービスがほしい。給料が少ないのにタクシーは使えない。(もちろん、自動車・バスは使っていますが親にたよらず移動したい)

・障がい者就業、生活支援センターでの視覚障がい者に対応した読み書き、安全な移動、コミュニケーション訓練実施による就業と生活支援・鳥取県中小企業労働相談所での定期的な障がい者労働者相談の実施・産業医へロービジョン理解度を高める研修の実施・視覚障がい労働者へ対応できるジョブコーチ育成・県内全市町村での障がい者スポーツ振興のため市町村障がい者スポーツ協会設立と障がい者スポーツの取組みを記載した市町村スポーツ推進計画の全市町村での策定

・道路（歩道路）の整備の充実。・災害時、壁等の倒壊により避難所までの移手段の充実を、図ってほしい。・市内にリハビリセンター病院を建設してほしい。

B型事業所に通っているが、利用料をなくしてほしい。交通の便が悪いので改善してほしい。交通料金を値下げしてほしい

神経系の障害は原因不明な時もあり、神経の不具合の為全身症状が有り、全ての体の動きが悪く、他、しびれ（全身）等あり、生活が困難です。ゴミ捨て場が家から300mほどあり、捨てるのさえ大変です。一人になったら今の所では生活は無理です。家の中の事は出来ても外出がままならない状態ですが、援助を受けにくいのが残念です。

家族に何かあった時に作業所まで通うことができない今後の生活等が心配

バリアフリーという意識レベルが低い（日本）。行政及び役所の対応は最低弱者いじめが多い（日本）。ケアマネ・ケースワーカーのレベルが低い（日本）。差別は昔からひどいと思う（日本）。人材レベルが低い（日本）。

自分がどのようなサービスが受けられるのかよくわからないので、教えてもらえるところがほしい、バスの便数が少なく、不便なので、タクシーを使いたいが、補助が少なく、経済的な負担が大きい。補助を引き上げてほしい。補助具の補助の範囲を広げてほしい。眼鏡や拡大鏡なども認めてほしい。

・足の悪い者（身体障害者手帳下肢の等級持）はタクシーの割引、または無料化、または国や県や市が運営する身体障がい者専門の日常的な（有料）送迎サービスを作る（バス亭までも辛いし危険な者は必ずいます。雪道は特に。タクシーは日常で使うには高額すぎます。多少程度割引されても辛い。双方のトラブル防止のため、運転手は相当の人格者が求められる）

・食料品や日用品の買い出しのサービス（ちょっとした…等を防止するため購入金額の下限か同等以上の抑止策は必要。ある程度のまとめ買いをしてもらうため）。障がい者だけでなく老人にも役立つ（逆にいえば利用可能者はその双方で家族構成によって基準を設けるべき。対象が広すぎれば手が回らない）。ネット環境のない家庭（特に老人）は最低限の整備とPCを貸与して使い方をレクチャーする。

例えば、その日10:00までに購入リスト入力し終えているものを昼～夕方を目安に配送。時間が過ぎているものは翌日扱い。レシートと引き換えで代金支払い。

商店やインフラ整備事業者、あとは支払い時に1対1の対面ではトラブルが起こる恐れがあるので、必ず相談員、支援員、市の専門部署職員のいずれか1名が同行するか、余程信頼できる業者との連携が必要

発達障害、うつ病です。当事者のグループミーティングや似た立場の人とのつながりが欲しい、孤独でたまらない。買い物、通院の送迎を簡単に依頼できるようにしてほしい。タクシーは高いし、体調悪いとバスに乗れない。身体障害者と精神障害者との差別はやめてほしい。生活保護受給中の障害者加算が身体と精神では違う精神障害者は軽く見られ偏見差別が酷いのにはわかってもらえない。本当に辛い。

県はよくやっていると思うが、市町村の障害者理解はぜんぜん進んでいない。

障害者雇用に積極的な自治体はほとんどない。（県も35歳まで？なので、私はもう受験できません。たいへん悔しいです）。市町村図書館が、まだまだバリアフリーではない。

どうしても市町村の方が目についてしまい「県はよくやっている」と思うけど、実際どうなんだろう。理解はあっても、私のような氷河期障害者が自立した生活を送れる（だけの収入を得られる）ための施作って、なんかあるんだろうか。県立ハローワークはあるけど、そこから先は事業所側の理解のなさにまたぶち当たる。障害者って、諦めるしかないんですかね？